

「香川県広域水道企業団週休2日制モデル工事」Q&A

Q1 完全週休2日と4週8休相当との違いを教えてください。

A1 完全週休2日は、土曜日・日曜日を休工とする制度です。4週8休相当は、対象期間内での現場閉所率（休日率）の割合が4週間で8日相当を休工とする制度です。

Q2 要領第2条の週休2日制モデル工事の受注者希望型の対象となる工事を教えてください。

A2 受注者希望型は、全ての工事を対象とします。ただし、以下に該当する工事は、対象外とします。

- ① 現場施工が1週間未満程度の短期間の工事
- ② 通年維持工事や緊急対応工事等
- ③ 社会的要請等により強く早期の工事完成が望まれる工事
例 ・災害復旧工事 ・供用時期が公表され、施工条件の制約が厳しい工事
- ④ 工事施工時間や施工方法への制約が予測される工事
例 通学路時間帯の中断など地域社会からの要望が予測される工事

Q3 工事着手日とはどのような場合ですか。

A3 この場合の工事着手日とは、工事開始日以降の実際の工事のための準備工事（施工に先だって現地で行う、調査・測量、現場事務所の設置等工事施工上必要な準備に要する作業等をいう）に着手する日と読み替えてください。

Q4 要領第4条第1項のただし書きの「災害時の緊急対応及び品質管理・安全管理等のために継続して行わなければならない作業」とはどのような作業ですか。

A4 次のような作業が考えられます。

- ・災害の発生が予想される場合の予防作業及び災害発生時の対応作業
- ・コンクリート養生、レイタンス除去作業等の品質を確保するうえで必要な作業
- ・立入禁止柵の設置、風飛散対策等の第三者災害の防止作業や安全パトロール
- ・その他、監督員が必要と認めた作業

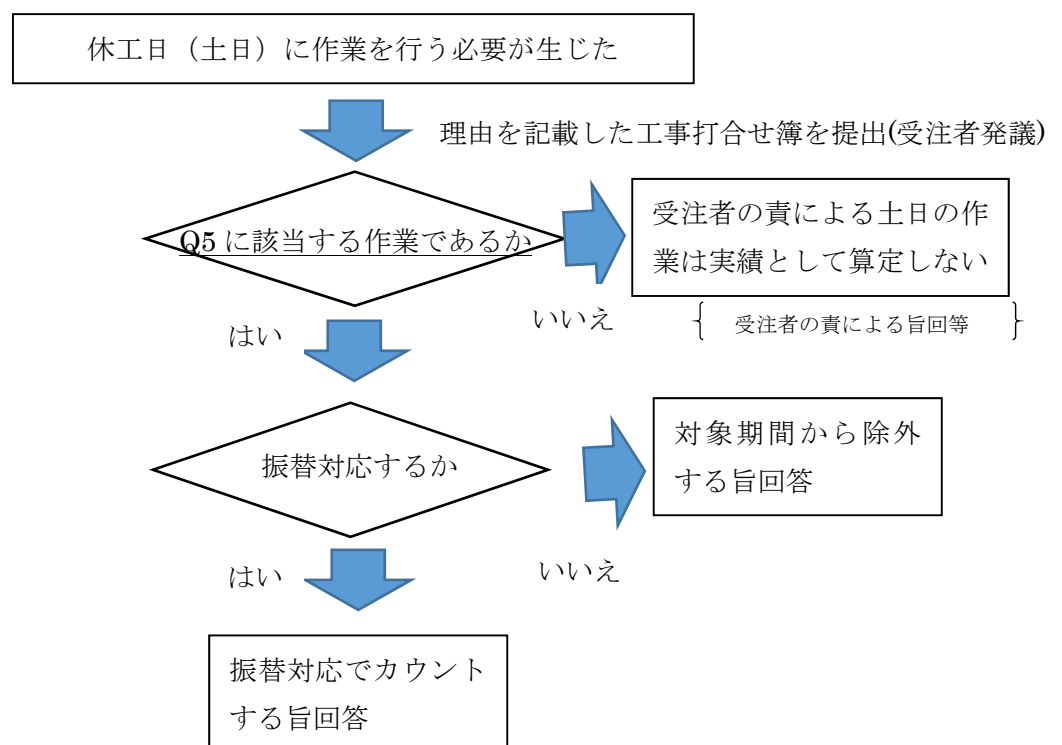
Q5 要領第4条第2項の「完全週休2日の場合に振替を行う」のはどのような場合ですか。

A5 次のような場合が考えられます。

- ・近接工事の工程調整の結果、休工にできない場合
- ・道路使用許可条件や地元要望のため、土曜日又は日曜日しか作業許可がもらえない場合
- ・その他、受注者の責（都合）によらず監督員が必要と認めた場合

Q 6 要領第 4 条第 2 項の「完全週休 2 日の場合」の振替の考え方を教えてください。

A 6 休工日を変更する場合は以下のフローとなります。ただし、受注者の責により現場作業を行う場合は、休工の実績として算定しません。



Q 7 要領第 4 条第 2 項の「休工日の振替を行う」場合の考え方を教えてください。

A 7 4 週 8 休相当の場合は、事前に監督員との協議により、振替日を決定してください。完全週休 2 日の場合は、振替が必要な日を
含む前後 7 日以内の土曜日及び日曜日以外の曜日に休工日を決定してください。ただし降雨、降雪、出水期等で休工日の振替を行う場合は、休工する事を決定した時点で速やかに監督員と協議し決定してください。

Q 8 要領第 4 条第 3 項で仮に土曜日を作業予定日としていた場合で、雨天などで当日休工とすることとした場合の手続きはどうなりますか。

A 8 Q 6 の手続きと同様に行ってください。ただしこの場合、休工決定後速やかに監督員

に連絡して下さい。

Q 9 祝日はどのように取り扱えばよいでしょうか。

A 9 4週8休相当の場合は、休工すれば休工日の実績とすることができます。完全週休2日の場合は、祝日がある場合でも、平日と同様に取り扱い、原則として1週間のうち土曜日及び日曜日を休工とすることとします。

Q 10 降雨等による予定外の休工日は、休工日の実績と考えてよいでしょうか。

A 10 降雨や降雪などにより休工する場合は、工事監督員と協議し、休工日の振替を行うことで実績として扱うことが出来ます。この場合、休工を決定した時点で速やかに、振替日を工事監督員と協議して決めてください。完全週休2日の場合は、直後の土日への振替を工事監督員と協議して決めてください。

Q 11 要領第7条の内容とは、具体的にどのようなものになりますか。

A 11 週休2日制モデル工事について、週休2日を確実に実施することが確認できる工程を検討し、工事打合せ簿で意思表示を行うことを指します。なお、具体的な工程表の記載方法については別紙（週休2日確認シート）のとおりです。なお、工期延期を行う（予め繰越を予定している）ことが入札公告等において明記されている工事については、工期延長後の工期で作成してください。

Q 12 要領第8条の工事中標示板は、どのような記載になりますか。

A 12 工事中標示板の記載例は次のようなものです。2日制モデル工事での完全週休2日又は4週8休を区別して記載してください。

「完全週休2日」の場合

「4週8休」の場合

ご迷惑をおかけします	
香川県広域水道企業団 週休2日制モデル工事 (完全週休2日) 〇〇の〇〇を行っています	
令和〇年〇月〇日まで 時間帯 〇〇～〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	香川県広域水道企業団 〇〇7 〇〇〇〇〇〇課 電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
施工者	〇〇〇〇株式会社 電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇

ご迷惑をおかけします	
香川県広域水道企業団 週休2日制モデル工事 (4週8休) 〇〇の〇〇を行っています	
令和〇年〇月〇日まで 時間帯 〇〇～〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	香川県広域水道企業団 〇〇7 〇〇〇〇〇〇課 電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
施工者	〇〇〇〇株式会社 電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇

Q 13 要領第11条の工事日報の記載はどのようにすればよいのですか。

A 13 工事日報の記載例は別紙（工事日報）のとおりです。なお、休工日の確保の状況を

確認する資料の例として別紙（週休2日確認シート）を参考にしてください。

Q14 要領第14条の週休2日制モデル工事の休工実績とはどういうことですか。
また、工事成績評定でどのように評価、反映するのですか。

A14 休工実績は、次のとおりです。

- ・ 4週8休相当以上：28日のうち休工日数が8日以上（28.5%）
- ・ 4週7休相当以上：28日のうち休工日数が7日以上（25.0%以上28.5%未満）
- ・ 4週6休相当以上：28日のうち休工日数が6日以上（21.4%以上25.0%未満）

なお、発注者の指示により作業を行った休工日については、やむを得ない場合として振替を行っている場合は、振替前の日を休工としたものとして考えます。

また、上記の取組みを行った工事であっても、工事成績評定には評価、反映しません。

Q15 要領第14条の経費の補正の内容はどのようなものですか。

A15 週休2日制モデル工事（※1）について、受注者希望型は、休工実績に応じ、以下の通りそれぞれの経費に補正係数を乗じるものとします。工事着手前の週休2日にかかる協議の際に、受発注者間で補正率等の確認を行ってください

ただし、工事着手前に週休2日にかかる協議が整わなかった場合については、補正の対象としません。

（※1）週休2日制モデル工事

厚生労働省積算基準・土木工事標準積算基準（電気通信編、機械編、公園編を含む）による工事

休工実績に応じ、それぞれの補正係数を乗じるものとする。

（1）4週8休相当

【労務費】：1.05 【機械経費(賃料)】：1.04

【共通仮設費】：1.04 【現場管理費】：1.06

（2）4週7休相当

【労務費】：1.03 【機械経費(賃料)】：1.03

【共通仮設費】：1.03 【現場管理費】：1.04

（3）4週6休相当

【労務費】：1.01 【機械経費(賃料)】：1.01

【共通仮設費】：1.02 【現場管理費】：1.03

Q 1 6 ①当初完全週休 2 日で打ち合わせ簿を提出していたが、工事途中で困難になり、4 週 8 休相当へ切り替えたい場合。②週休 2 日が工事途中で明らかに達成できないとなった場合はどうするのですか。

A 1 6 ①工事打合せ簿で完全週休 2 日から 4 週 8 休相当へ切り替える旨の協議を行ってください。以降の休工の確認は、次の資料を参考にしてください。(別紙 週休 2 日確認シート 休日制度切替版)
②工事打合せ簿でモデル工事を止める旨の協議を行ってください。この協議が整った場合は、以降の休工の振替などの手続きは不要です。

Q 1 7 要領第 1 6 条のアンケートの内容はどのようなものですか。

A 1 7 アンケートは別紙のとおりです。

Q 1 8 全体の手続きの流れはどのようなものになりますか。

A 1 8 別紙 手続きフローを参考にしてください。

Q 1 9 香川県の週休 2 日制モデル工事要領と異なっている部分がありますが、香川県の要領に準じることもいいですか。

A 1 9 香川県広域水道企業団発注の工事につきましては、香川県広域水道企業団週休 2 日制モデル工事实施要領に準拠してください。

Q 2 0 工事完成時とはいつまでのことをいいますか。

A 2 0 工事完成時とは、要領第 1 1 条に記載の休日確保の状況を工事監督員に工事打合せ簿で報告した日までをいいます。

「週休2日制モデル工事」を選択した工事における手続きフロー

